

平成 28 年 4 月 15 日

関係者各位

NPO 法人 保健科学総合研究会
会 長 清水 嘉与子

平成 28 年度 NPO 保健科学総合研究会

研修会のご案内

平成 28 年度より 5 か年計画で、アルコール健康障害対策基本法に基づき、国による初めての計画が始まります。重点課題として、アルコール健康障害の発生予防と相談から治療、回復支援に至る切れ目のない支援体制の整備で目標値が設定されました。

特に発生の予防として、第 2 次健康日本 21 に準拠した目標値が設定され、飲酒に伴うリスクの知識の普及を徹底することや、特定健診・保健指導プログラムにおけるスクリーニングや専門医療機関への受診が推奨されています。

ストレスや生活習慣病と深く関係のあるタバコの次はアルコール健康障害対策をぜひ、職域・地域にと展開するために、今回の研修会を開催いたします。

多くの方々のご参加をお待ちしております。

テーマ 「生活習慣病のリスクを高める飲酒者をへらす！」

—日本社会の現実を変えるアルコール健康障害対策基本法の実施にむけて—

1. 日 時：平成 28 年 6 月 10 日（金）13:30～17:00（受付開始：13:00～）
2. 会 場：健保連 東京連合会 ハピネス・ケア 3F 会議室
〒東京都新宿区四谷 1-1-2 ☎03-3357-5213
3. 定 員：70 名（申し込み順とさせていただきます）
4. 参加費：研究会 正会員 1,500 円 / 非会員 5,000 円
交流会 3,000 円（17:00 開始）
5. 対象者：保険者及び専門職（保健師／看護師／管理栄養士／運動指導士等）
6. 申し込み：Fax：03-6803-2841 または info@hosoken.or.jp でお願ひします。
別紙に会場地図・参加申し込み書（FAX）、問い合わせ先あります。

プログラム

- 開会挨拶：会長 清水 嘉与子 13:30～13:40
(当会会長／日本訪問看護財団理事長／元自由民主党参議院議員)
- 研究会 1：基調講演：「アルコール健康障害対策基本法の実施に向けて」 13:40～14:25
講 師：内閣府 政策統括官（共生社会政策担当）付アルコール健康障害対策担当
- 研究会 2：演 題：「アルコール健康障害とメンタルヘルス」（仮題） 14:30～16:00
講 師：角田 透 先生（杏林大学教授）
- 事例発表：演 題：「職場・地域におけるアルコール関連問題の実態」 16:05～16:45
講 師：片平 春江 氏（秋元病院/元管工業健康保険組合 保健師）
- 閉会挨拶：多田 芳江（専務理事）

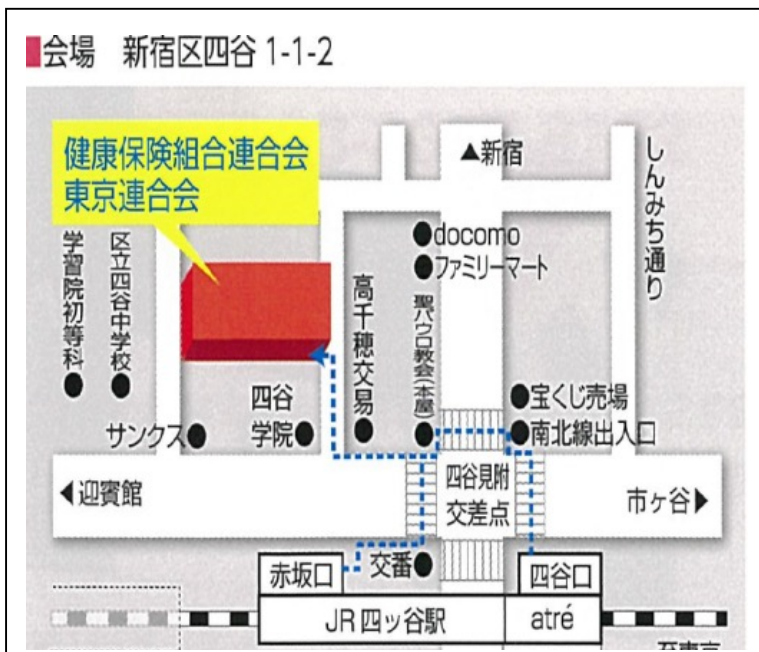
* 交流会：17:00～19:00 会費 3,000 円 是非ご参加ください。

申し込み先 FAX 03-6803-2821

6月10日(金)の総会口・研究会口・交流会口の参加を申し込みします。

ご氏名			
ご所属			
電話&FAX			Email
総会参加(会員のみ)	有 ・ 無	研究会参加	有 ・ 無
		交流会参加	有 ・ 無
質問事項等			

【健保連東京連合会 会議室：案内図】



所在地：〒160-0004

東京都新宿区四谷 1-1-2

TEL 03-3357-5213

交通：JR「四ツ谷」駅

(赤坂口)

東京メトロ丸の内線

「四ツ谷」駅(四谷口)

下車 徒歩2分

事務局 NPO法人・保健科学総合研究会

〒114-0034 東京都文京区湯島 3-28-18 アドホームズ 701

電話・FAX：03-6803-2821